第 81 回　関東合唱コンクール開催要項

（第 79 回　全日本合唱コンクール関東支部大会）

１　主　催　　全日本合唱連盟関東支部・朝日新聞社

２　後　援

＜高等学校部門・中学生部門＞

静岡県・静岡県教育委員会・浜松市・浜松市教育委員会・NHK（以上予定）

＜大学職場一般部門＞

千葉県・千葉県教育委員会・千葉市・千葉市教育委員会・公益財団法人千葉県文化振興財団・公益財団法人千葉市文化振興財団・NHK（以上予定）

３　主　管

＜高等学校部門・中学生部門＞

静岡県合唱連盟

＜大学職場一般部門＞

千葉県合唱連盟

４　と　き

高等学校部門Ａ・Ｂグループ…2026 年 9 月 26 日(土)10 時開会

中学生部門混声・同声……2026 年 9 月 27 日(日)10 時開会

大学職場一般部門……2026 年 10 月 11 日(日)9 時 30 分開会

５　ところ

＜高等学校部門 Ａ・Ｂグループ、中学生部門 混声・同声＞

アクトシティ浜松大ホール（2,336 席）

〒430-7790　静岡県浜松市中央区板屋町 111-1（℡053-451-1111）

＜大学職場一般部門＞

千葉県文化会館大ホール（1,728 席）

〒260-8661　千葉県千葉市中央区市場町 11-2（℡043-222-0201）

６　審査員（50 音順・敬称略）

＜高等学校部門・中学生部門＞

雨森文也　　キハラ良尚　　清水敬一　　鈴木茂明　　本山秀毅

＜大学職場一般部門＞

雨森文也　　キハラ良尚　　清水敬一　　鈴木輝昭　　本山秀毅

※審査員からの個別指導は受けられません。

7　出演の人数及び資格

（1）全日本合唱連盟関東支部に所属する茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、静岡の各県の合唱連盟に加盟している合唱団で、県大会で各部門の代表として当該県理事長の推薦を受けた合唱団、及びシード合唱団であること。

なお、部門・編成区分や加盟している会員連盟を問わず、同一合唱団は当該年度に複数回出演することはできません。同一合唱団とは、構成員の大半が等しく、活動状況も同じとみなせる合唱団をいいます。

（2）各部門の出演合唱団の人数及び資格は次のとおりです。

ア　**中学生部門**

① 出演人数は 6 名以上。

② 同一中学校に在籍する生徒で編成する合唱団、または複数中学校の生徒で編成する合同合唱団。合同合唱団は、合同合唱団として加盟、もしくは合同する全ての合唱団の加盟を条件とし、常時活動し、当該県の理事長及び支部長が認めたものとする。

③ 同一中学校から複数の合唱団が出演できる。その場合、出演するそれぞれの合唱団が加盟しなければならない。

④ 中高一貫校は中学生相当年次を中学生部門として扱う。

⑤ 中学生相当年次、もしくは中学生相当年次に小学生相当年次を加えて編成された合唱団。

イ　**高等学校部門**

① 出演人数は 6 名以上。

②同一高等学校に在籍する生徒で編成する合唱団、または複数高等学校の生徒で編成する合同合唱団。合同合唱団は、合同合唱団として加盟、もしくは合同する全ての合唱団の加盟を条件とし、常時活動し、当該県の理事長及び支部長が認めたものとする。後者の場合、1 校は人数の上限を定めないが、他の学校はそれぞれ 8 名未満の生徒で編成するものとする。

③ 同一高等学校から複数の合唱団が出演できる。その場合、出演するそれぞれの合唱団が加盟しなければならない。ただし、同一種別内では出演者の重複を認めない。種別とは混声合唱団・男声合唱団・女声合唱団を指す。

④ 中高一貫校は高校生相当年次を高等学校部門として扱うが、中学生相当年次の生徒を含めた編成で出演することもできる。その場合、当該生徒は中学生部門に出演することはできない。

ウ　**大学職場一般部門**

①　大学ユースの部

出演人数が 6 名以上で、出演するメンバー全員が、当該年の 4 月 1 日現在 28 歳以下で編成する合唱団。

② 室内合唱の部

出演人数が 6 名以上 24 名以内で編成する合唱団。

③　混声合唱の部

出演人数が８名以上で編成する混声合唱団。

④同声合唱の部

出演人数が８名以上で編成する男声合唱団もしくは女声合唱団。

（３）指揮者・伴奏者・独唱者の出演資格は問いません。ただし、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めたものに限ります。
また、指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくり者は出演人数に含みませんが、合唱メンバーに入って歌う場合は出演人数に加えるものとし、かつ上記の出演資格を満たさなければならないものとします。

（４）大学職場一般部門において前年度関東大会に出演し、全国大会に出場権を得た団体（シード合唱団）は、関東支部推薦団体として支部大会に出演できます。
この団体は各県大会には審査の対象外で出演するものとします。
（高等学校部門・中学生部門についてはシード制はありません。）
本年度のシード合唱団は次のとおりです。

大学ユースの部	新潟大学合唱団（新潟県）
室内合唱の部	ＡＦ合唱団（千葉県）
	Choeur Premier（千葉県）
混声合唱の部	Sopra il fiume(埼玉県)
	scatola di voce（埼玉県）

（５）全国大会シード合唱団について
前年度の全国大会で金賞を受賞し全国大会シード合唱団となった団体は、審査対象外で全国大会の出演が認められていますが、本大会への出演が前提となります。
（高等学校部門・中学生部門については全国大会でのシード制はありません。）
本年度全国大会シード合唱団は次のとおりです。

大学ユースの部	都留文科大学合唱団（山梨県）
	Ensemble SAKAE（埼玉県）
同声合唱の部	La Pura Fuente（神奈川県）
	男声合唱団ノヴァーリス（千葉県）
混声合唱の部	VOCE ARMONICA（千葉県）

８　編成区分の別

（１）中学生部門では混声合唱の部・同声合唱の部の２つの編成区分、高等学校部門では出演人数 32 名以下のＡグループ・出演人数 33 名以上のＢグループの２つの編成区分、大学職場一般部門では大学ユースの部・室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部の４つの編成区分に分けます。

（２）支部大会では各県理事長が県代表として推薦した県大会のときの編成区分の別を変更することはできません。

（３）関東支部推薦団体（シード合唱団）として支部大会に出演する合唱団は、前年度の全国大会に出演したときの編成区分の別を変更することはできません。全国大会

シード合唱団も同様とします。

（４）本大会の出演申込人数については県大会申込人数の 10%まで増員を認めます。ただし、県大会申込人数が 40 名未満の場合は 4 名の増員まで認めることとします。（高等学校部門Ａグループは 32 名を、大学職場一般部門室内合唱の部は 24 名を超えることはできません。）また、申込後の人数の増員は、上記の範囲内で本大会申込時の人数の 10%まで（40 名未満の場合は 4 名まで）とします。

９　出演順（別紙参照）

出演順は、高等学校部門Ａ・Ｂ（9 月 26 日）、中学生部門混声・同声（9 月 27 日）大学職場一般部門大学ユース・室内合唱・同声合唱・混声合唱（10 月 11 日）の順とします。

各部門の出演順は本年 5 月 9 日の運営委員会で各県運営委員の抽選により別紙のように決まりました。

※各県の代表団体数が予想団体数を超えた場合及び不足した場合等は、次のように取り扱うものとします。

（１）超えた場合　　当該県の最終演奏団体に引き続き演奏する。

（２）不足した場合　　当該県の最終演奏団体より不足数を削除する。

10　演奏曲と演奏時間

（１）課題曲として全日本合唱連盟発行の合唱名曲シリーズ№54 から 1 曲を選択して演奏しなければなりません。ただし、中学生部門は該当しません。

（２）上記のほかに自由曲を演奏するものとします。自由曲については曲目、曲数に制限はありません。

（３）演奏順は課題曲、自由曲の順とします。自由曲を合唱名曲シリーズ№53 から選んだ場合は、1 曲目を課題曲とみなします。

（４）県大会、支部大会、全国大会を通して演奏曲・曲順・伴奏楽器を変更することはできません。

（５）伴奏楽器は自由ですが、ピアノ 1 台以外の楽器を使用する場合は各自の負担で用意・移動していただくとともに支部事務局に必ず連絡してください。

（６）演奏時間は次のとおりとします。演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象外とします。

ア　中学生部門

自由曲のみ。演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 8 分 00 秒以内。

イ　高等学校部門

自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 6 分 30 秒以内。

ウ　大学職場一般部門

自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 8 分 30 秒以内。

（７）審査員用として自由曲の楽譜 5 部を高等学校部門・中学生部門は静岡県合唱連盟事務局へ 9 月 4 日(金)必着、大学職場一般部門は千葉県合唱連盟事務局へ 10 月 1 日

(木)必着で提出してください。

楽譜の表紙には付箋を貼付し、部門・編成区分名、合唱団名を記入してください。演奏の開始ページにも付箋を貼付し、複数の場合は曲順を明記してください。また、審査員が見やすいように、楽譜にしっかり折り目を付けてから送付してください。

提出楽譜は、未出版等やむを得ない場合を除きコピーは不可です。コピー楽譜を提出する場合は、必ずすべての著作者・出版社の許諾を得て、許諾証を提出することとします。また、ダウンロード販売楽譜については、購入証明書を提出することとします。

11　審査と表彰

（1）審査は原則として過半数方式（新増沢方式）で行います。

（2）成績の発表は各部門とも演奏終了後行います。

（3）各部門は編成区分別（高等学校部門はA・B、中学生部門は混声・同声、大学職場一般部門は大学ユース・室内合唱・同声合唱・混声合唱）に審査し、それぞれに対して金・銀・銅いずれかの賞を贈ります。

（4）各部門の最優秀団体に関東支部長賞を、全部門を通して総合1位の団体に全日本理事長賞を贈ります。

（5）各部門から審査員の合議により、全国大会に出演する団体を選出します。ただし、エントリーがない編成区分を除いて、それぞれの編成区分から必ず 1 団体以上選出します。

12　県大会から支部大会に推薦できる団体数

（1）県大会からの推薦団体数は、県大会の出演団体数により次のとおりとします。

ア　**中学生部門**

県大会に出演した団体数	5団体まで	2団体
〃	6団体～10団体	3団体
〃	11団体～15団体	4団体
〃	16団体～20団体	5団体

以下これに準じます。

なお、2つの編成区分（混声合唱の部・同声合唱の部）にそれぞれ1団体以上含むものとしますが、編成区分への出演が 1 団体以下の場合は編成区分にかかわらず推薦できるものとします。

イ　**高等学校部門**

県大会に出演した団体数	5団体まで	2団体
〃	6団体～10団体	3団体
〃	11団体～15団体	4団体
〃	16団体～20団体	5団体

以下これに準じます。

なお、2つの編成区分（A グループ・B グループ）にそれぞれ1団体以上含む

ものとしますが、編成区分への出演が 1 団体以下の場合は編成区分にかかわらず推薦できるものとします。

ウ　**大学職場一般部門**

編成区分にかかわらず、次のとおりとします。

県大会に出演した団体数	５団体まで	２団体
〃	６団体～１０団体	３団体
〃	１１団体～１５団体	４団体
〃	１６団体～２０団体	５団体

以下これに準じます。

（２）シード合唱団（全国大会シード合唱団も含む）は、上記出演団体数及び推薦団体数のいずれにも含まれません。

13　参加料

出演者 1 名につき、中学生部門 1,200 円、高等学校部門 1,800 円、大学職場一般部門 2,200 円とし、申込書提出と同時に納入してください。ただし、指揮者、伴奏者、独唱者、譜めくり者の参加料は不要です。

いったん振り込まれた参加料は、原則として返金いたしません。増員の場合は、支部あてご連絡願います。

なお、参加証は申込人数プラス 3 枚を参加料受領後郵送します。参加証で当該部門についての入場が可能です。

14　参加申込みと参加料の納入

参加団体は、各県大会終了後、**必ず 3 日以内に**支部事務局に届くよう申込書を送付してください。

また、参加料は**団体名**で下記の口座に振り込んでください。

なお、大学職場一般部門大学ユースの部は指揮者、伴奏者、独唱者、譜めくり者を除く出演者全員が 2026 年 4 月 1 日現在 28 歳以下でなければなりません。大学ユースの部に参加を申し込む団体は、申込書とともに出演予定の合唱メンバー全員の氏名、生年月日を記載した名簿（様式自由）を提出してください。

申込先（支部事務局）

〒104-8011　東京都中央区築地５－３－２　朝日新聞東京本社内
全日本合唱連盟関東支部事務局　TEL 03(6264)2372
FAX 03(6264)2391

振込先

銀行名　朝日新聞信用組合　本店
口座番号　普通　０４２２８１４
名　　称　関東合唱コンクール

15　経　費

参加に必要な交通費、宿泊費等は参加団体の負担とします。宿泊・お弁当については、静岡会場では株式会社日本旅行浜松支店（〒430-0928 静岡県浜松市中区板屋町 110-5 浜松第一生命日通ビル 12 階　TEL：053-454-3358、FAX:953-451-6660、E-mail：hiroshi_kamiya@nta.co.jp、千葉会場では東武トップツアーズ株式会社千葉支店(〒260-0028 千葉県千葉市中央区新町 18-10 千葉第一生命ビル 3 階 TEL:050-9001-8739、FAX:043-243-1975、E-mail:akira_tanaka@tobutoptours.co.jp)が担当いたします。

16　入場料と入場券の販売方法

入場料（プログラム代金を含む）は以下のとおりです。

中学生部門１日券　　一般 2,200 円（中学生以下 1,200 円）
高等学校部門１日券　　一般 2,200 円（中学生以下 1,200 円）
大学職場一般部門１日券　一般 1,700 円（中学生以下 1,200 円）

また、入場券の事前販売については、全部門とも業者に委託して行います。入場券は当日販売も行う予定ですが、事前販売の状況により中止する場合があります。

このほか、各出演団体には割り当て入場券として、当該部門の１日券の一般券を各15枚配付します。代金は、参加申し込みの際に参加料と合わせて納入してください。

詳細は後日各県連あて通知するとともに、支部のWebサイト等でお知らせします。

なお、各部門の閉会式（表彰式）への出席は、出演者を優先とさせていただきます。

17　その他

（１）来局申込みは毎週月曜日と木曜日の 11:00～17:00 の間にお願いします。
（２）天災、流行性疾病等大会開催に影響を与える事態が生じた場合、又は生じる恐れがある場合は大会を中止することがあります。
（３）自由曲については、プログラムに正しく掲載するために、演奏曲の楽譜の表紙（組曲の場合は組曲名のわかる部分）及びそれぞれの曲の曲名、作詞者、作曲者等が記載された楽譜の該当部分のコピー（Ａ４版）を必ず参加申込書に添付してください。
（４）参加申込書の「連絡者」欄にある E-mail は、関東支部からのメールや添付ファイルの受け取りが可能なメールアドレスをご記入ください。(緊急に連絡する場合がありますので、休日等に利用できないアドレスはお控えください。)
（５）申込み締切後、集合から解散までのタイムスケジュールや出演上の留意点を記載した「出演案内」を支部及び主管県連の WEB サイトに掲載します。
（６）交通事情等連絡を必要とすることもありますので、同行者の携帯電話番号も記入願います。
（７）各種のお問い合わせは下記あてにお願いします。

○月曜日・木曜日（11:00～17:00）

支部事務局　　〒104-8011　東京都中央区築地５－３－２
朝日新聞東京本社内　　全日本合唱連盟関東支部

TEL 03(6264)2372　　FAX 03(6264)2391
E-mail　kanto@jcanet.or.jp

＜楽譜送付先＞

◆静岡県合唱連盟事務局【9 月 4 日(金)必着】
〒432-8002 静岡県浜松市中央区富塚町 1864-12-8-604
静岡県合唱連盟理事　早川　徳次
E-mail:event@shizuoka-jca.com　(問い合わせはメールでお願いします。)

◆千葉県合唱連盟事務局【10 月 1 日(木)必着】
〒297-0029 千葉県茂原市高師 2238-10　千葉県合唱連盟
TEL 0475-44-7002 (火・木 10:30～16:30)　FAX 0475-44-7002
E-mail:chorus-chiba@mercury.dti.ne.jp

関東支部使用欄 この行には記入しないで下さい	高A・高B・中混・中同・大・室・同・混	―	

～ 第８１回 関東合唱コンクール参加申込書 ～

ふりがな			
団体名			
部　門（○印）	高等学校部門	中学生部門	大学職場一般部門
編成区分（○印）	A ・ B	混声 ・ 同声	大学ユース ・ 室内 同声 ・ 混声
種別（中学は不要）	混声 ・ 女声 ・ 男声		混声 ・ 女声 ・ 男声
人　数	名（男　名、女　名）…指揮者・伴奏者、独唱者を除く		県連

ふりがな 指揮者		ふりがな 伴奏者	
ふりがな 連絡者 （中学校・高等学校の場合は、学校の住所をお書きください。）	［〒］		
	氏名	TEL	学校 携帯
		E-mail	
ふりがな 同行者	氏名	TEL	学校 又は自宅 携帯

全日本合唱連盟関東支部
支部長　松　原　眞　介　様

上記の通り参加を申し込みます。
参加料　　円は指定銀行に　　月　　日付けで振り込みましたので、ご査収願います。

内訳　　中学生部門@１,２００×　　名分
高等学校部門@１,８００×　　名分
大学職場一般部門@２,２００×　　名分

2026年　　月　　日

代表者名　　印

（中学校・高等学校の場合は、校長名と校長印を押してください。）

※裏面に演奏曲目等の記入欄があります。必ず記入をお願いします。

<table>
<tr><td colspan="2">合唱団名　　（　　県）</td></tr>
<tr><td rowspan="11">演奏曲目
・楷書ではっきりと

・外国人作曲者、作詞者の書き方
例　Javier Busto

・原語曲は活字体で（日本語訳を必ず入れること）

・演奏時間
曲ごとの演奏時間は正味の値、最下部の全演奏時間は曲間の時間も含めます。
タイムテーブル作成上重要な情報ですので可能な限り正確な値の記入をお願いします。

・自由曲については、演奏曲の楽譜の表紙(組曲の場合は組曲名のわかる部分)及び、それぞれの曲の曲名、作詞者、作曲者等が記載された楽譜のコピー(Ａ４版)を必ず添付してください。(ホチキス止めはしないでください。)</td><td>課題曲　　記号(　　)・(　　分　　秒)</td></tr>
<tr><td>自由曲.１（　　分　　秒）　　作詩
作詞（○付）</td></tr>
<tr><td>作曲</td></tr>
<tr><td>編曲</td></tr>
<tr><td>自由曲.2（　　分　　秒）　　作詩
作詞（○付）</td></tr>
<tr><td>作曲</td></tr>
<tr><td>編曲</td></tr>
<tr><td>自由曲.3（　　分　　秒）　　作詩
作詞（○付）</td></tr>
<tr><td>作曲</td></tr>
<tr><td>編曲</td></tr>
<tr><td>自由曲が4曲以上の場合は上記と同様に記載してください。

全自由曲演奏時間（曲間も含め　　分　　秒）
全演奏時間（課題曲から自由曲すべて　　分　　秒）</td></tr>
<tr><td>通　信　欄</td><td></td></tr>
</table>